

テーマ 教科書 p.144~145

4 逆

- ・仮定と結論が入れかわっているとき、一方を他方の逆という。
- ・結論が成り立たない例をあげることを、反例をあげるという。

例1 次のことがらの逆をいえ。また、それが正しいかどうかを調べ、正しくない場合は反例をあげよ。

「 $\triangle ABC$ において、 $AB=AC$ ならば、二等辺三角形である。」

解説

類1 次のことがらの逆をいえ。また、それが正しいかどうかを調べ、正しくない場合は反例をあげよ。

- (1) $a > 0$, $b < 0$ ならば, $ab < 0$ である。
- (2) 自然数 a , b で, a も b も偶数ならば, ab は偶数である。
- (3) 2つの直線が平行ならば, 錯角は等しい。
- (4) 五角形の外角の和は 360° である。
- (5) $\triangle ABC$ と $\triangle DEF$ において, $\triangle ABC \cong \triangle DEF$ ならば, $AB=DE$, $BC=EF$, $\angle B = \angle E$ である。